

- 破れにくい40層の多層構造フィルム!
- A3サイズなので施工が容易!(施工用ヘラ付)
- 窓のクレセント錠の周囲をフィルムでガード!!
- 水で貼れて(粘着剤付)、貼った後さらに透明に!!



防犯窓用フィルム 防犯窓用フィルム A3サイズ 水で貼れる

■使用例

窓ガラスのクレセント錠の周囲を破れにくい40層の多層構造フィルムでガード。不法侵入者からあなたの家を守ります。



空巢がガラス破りをするときに最も恐れるものは破壊音です。ハンマーの場合、1分以上も破壊音を出し続けると、室内側のフィルムを貫通できないので侵入犯に対する大きな抑止効果があります。

フィルムを貼るために必要な道具

- 霧吹き…水溶液を吹きつけるのに使います。
- ペーパータオル…付属のヘラに巻いて使います。
- セロハンテープ…保護フィルムをはがすのに使います。
- 中性洗剤(台所用洗剤)…水と混ぜて水溶液を作ります。(アルカリ性、酸性のものは使用しないでください。)

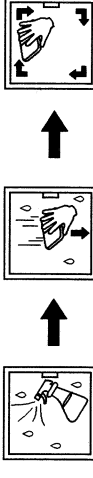
フィルムの貼り方

●フィルムはA3サイズのままでガラス面(室内側)に貼ることをおすすめします。(フィルムを貼っていない部分のガラス面には本フィルムの効果はありません。)

- 1.水溶液を作ります。
●200mlの水に中性洗剤を1~2滴入れます。

中性洗剤 1~2滴 200mlの水

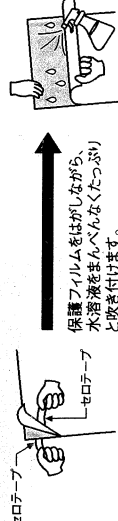
- 2.ガラス面(室内側)をきれいします。



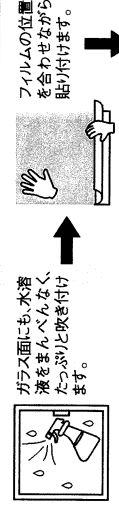
●固く付着した汚れは、カッターナイフ等で削ぎ落としますがガラス面を傷つけないように注意してください。

●防水および汚れ防止のために、床にシートや新聞紙等を敷いて作業してください。

- 3.保護フィルムをはがしながら水溶液を吹きつけます。



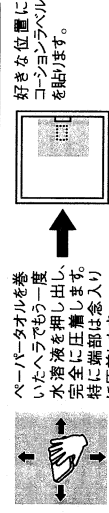
- 4.ガラス(室内側)に貼り付けます。



●ガラス面にも水溶液をまんべんなく、たつぷりと吹き付けます。

●フィルムを軽く押さながらヘラを使い、ガラスとフィルムの隙間の水と空気を押し出しながら圧着します。ヘラは必ず中央から上下左右の端へ向かって少しずつ動かしてください。

●多少力を入れて数度圧着してください。(強く圧着することで粘着力が高まります。)



●貼り付け後に水分や空気が抜けきらず部分的にフィルムが浮いた状態になることがあります。自然に消えますのでそのまま放置してください。

◆注意

- すりガラスなど、表面に凹凸があるものには貼ることができません。
- 傷やヒビのあるガラスには絶対に貼らないでください。
- お風呂等の湿度が多い場所に貼り付けると、はがれてくる場合がありますので、やめてください。
- フィルムの端で手を切らないように注意してください。
- 本フィルムは窓ガラスの破壊を防止するものではありません。本フィルムが貼ってある部分に衝撃を与えても、ガラスが簡単に飛び散らないようにするものですので、あらかじめご了承ください。

DX アンテナ株式会社
デルカテック事業部

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号
東京営業所/TEL:(03)3633-5701 大阪営業所/TEL:(06)6885-7230

貼り付け後のメンテナンス

- 水溶液が乾燥するまでは、手を触れないでください。この間、フィルムが白っぽく見える場合がありますが、乾燥すると消えます。そのまま放置してください。

乾燥に必要な時間 春/夏…約2週間 秋/冬…3週間

- ガラスの表面は必ず一定の方向に拭いてください。

(左図参照)

通常の汚れは柔らかい布で拭きとれますが、落ちにくい汚れ(油汚れなど)は中性洗剤を使用してください。



⚠注意

アンモニア系や塩素系洗剤、有機洗剤は使用しないでください。また、研磨剤や洗浄剤は表面を傷つきますので、使用しないでください。

フィルムのはがし方

●フィルムをドライヤーなどで暖めながら、一定方向にカッターで5~10cm間隔の筋を入れ、フィルムをはがしてください。粘着剤がガラスに残った場合は、水溶液を吹き付け5分間程度放置し、ヘラで取り除いてください。

その他の注意

- ヘラでフィルムを圧着し水を押し出す際、水の色が濃い青色になる場合があります。これは粘着剤成分が若干溶け出しているためで、安全性、性能面に全く問題はありせん。
- フィルム表面にマジックで描いたり、ステッカーやテープを貼り付けたりしないでください。
- 本フィルムは強盗・窃盗・空巢を未然に防ぐ防犯用品ではありません。万一損害などが発生しても当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

化粧箱外形寸法 (H)345×(W)90×(D)80mm

② 再生素使用